

令和5年林業経営統計調査 (個人経営体調査票)

【記入上の留意事項】 ◇オンライン調査も可能です

- 1 令和5年1月1日～12月31日の1年間について記入してください。
- 2 調査項目欄については、右づめで記入してください。
- 3 黒の鉛筆又はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムできれいに消してください。
- 4 オンラインで回答される場合は、同封の「経営統計調査オンラインシステム操作手順書」にしたがって回答してください。

★数字は枠からはみ出さないように記入してください。

記入見本	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

★○印は記入見本を参考に記入してください。

記入見本	①
------	---

☆この調査により報告された内容は、統計法により秘密が保護されます。

ご不明な点がございましたら、次の問合せ先までご照会ください。

【問合せ先】

【農林水産省記入欄】

(記入の必要はありません)

管理番号	経営体番号	面積規模

基本指標番号(2020年農林業センサス)									
都道府県	市区町村	旧市区町村	農業集落	調査区	客体番号				

【1】山林の状況（令和5年1月1日現在）と年内異動

- ・令和5年1月1日現在で保有又は借り入れている山林（分収林を含む。）について、記入してください。なお、貸し付けている山林（分収林を含む。）は含めないでください。
- ・課税台帳や森林簿を基に林種・樹種ごとに整理し、まとめて記入しても構いません。
- ・「林種番号」欄、「樹種番号」欄及び「異動事由番号」欄は、右ページの該当する番号を記入してください。
- ・令和5年中に山林の購入、売却等の異動があった場合は、新たな行に記入してください。
- ・令和5年中に異動があり新たな行に記入する場合は、「課税標準額又は取引価額」欄には購入・売却時の取引価格を記入してください。
- ・令和5年中に植林した場合は、新たな行に「樹種番号」「植林面積」のみを記入してください。

番号	山林の名称・地番 (任意記入)	面 積 町 反 畝 ha a		A	B	課 税 標 準 額 又は取引価額 (消費税を含む。)(円)		
				林種 番号	樹種 番号 人工林の み記入			
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								

・年始めに所有している山林は、固定資産税の課税標準額を記入してください。なお、保安林は、近傍山林の課税標準額を参考に見積もって記入してください。
 ・購入や売却等の異動があった山林は、新たな行に実際の購入額や売却額などの取引価額を記入してください。

・令和5年中に購入、売却等の異動のあった山林のみ記入してください。

・令和5年中に植林した山林のみ記入してください。

C	植林面積			番号
異動事由番号	町	反	畝	
	ha		a	
				1
				2
				3
				4
				5
				6
				7
				8
				9
				10
				11
				12
				13
				14
				15
				16
				17
				18
				19
				20
				21
				22
				23
				24
				25

A	林種番号
1	人工林
2	天然林
3	伐採跡地
4	特殊樹林・竹林

B	樹種番号
1	すきとどまつ
2	ひのきその他針葉樹
3	まつ広葉樹
4	からまつ

C	異動事由番号
増加	11 購入
	12 その他（相続、譲受、借入など）
減少	21 売却（販売）
	22 その他（譲渡、貸付など）

【1】山林の状況（令和5年1月1日現在）と年内異動（続き）

- ・令和5年1月1日現在で保有又は借り入れている山林（分収林を含む。）について、記入してください。なお、貸し付けている山林（分収林を含む。）は含めないでください。
- ・課税台帳や森林簿を基に林種・樹種ごとに整理し、まとめて記入しても構いません。
- ・「林種番号」欄、「樹種番号」欄及び「異動事由番号」欄は、右ページの該当する番号を記入してください。
- ・令和5年中に山林の購入、売却等の異動があった場合は、新たな行に記入してください。
- ・令和5年中に異動があり新たな行に記入する場合は、「課税標準額又は取引価額」欄には購入・売却時の取引価格を記入してください。
- ・令和5年中に植林した場合は、新たな行に「樹種番号」「植林面積」のみを記入してください。

番号	山林の名称・地番 (任意記入)	面 積 町 反 畝 ha a		A	B	課 税 標 準 額 又は取引価額 (消費税を含む。)			(円)
				林種 番号	樹種 番号 人工林の み記入				
26									
27									
28									
29									
30									
31									
32									
33									
34									
35									
36									
37									
38									
39									
40									
41									
42									
43									
44									
45									
46									
47									
48									
49									
50									

・年始めに所有している山林は、固定資産税の課税標準額を記入してください。なお、保安林は、近傍山林の課税標準額を参考に見積もって記入してください。
 ・購入や売却等の異動があった山林は、新たな行に実際の購入額や売却額などの取引価額を記入してください。

・令和5年中に購入、売却等の異動のあった山林のみ記入してください。

・令和5年中に植林した山林のみ記入してください。

C	植林面積		番号
異動事由番号	町反	畝a	
			26
			27
			28
			29
			30
			31
			32
			33
			34
			35
			36
			37
			38
			39
			40
			41
			42
			43
			44
			45
			46
			47
			48
			49
			50

A	林種番号
1	人工林
2	天然林
3	伐採跡地
4	特殊樹林・竹林

B	樹種番号
1	すきとどまつ
2	ひのき6その他針葉樹
3	もみぢ7広葉樹
4	からまつ

C	異動事由番号
増加	11 購入
	12 その他（相続、譲受、借入など）
減少	21 売却（販売）
	22 その他（譲渡、貸付など）

【2】林業用建物の状況（令和5年1月1日）と年内異動

- ・令和5年1月1日現在に保有している林業に使う建物・構築物について記入してください。また、この1年間で新たに取得（新築）した場合も、該当建物等の「種類番号」欄～「林業負担割合」欄に記入してください。
- ・「種類番号」欄及び「構造番号」欄は右ページの該当する番号を記入し、「新古区分」欄は該当する番号に○を記入してください。
- ・令和5年中に建物・構築物を修繕（20万円以上で資本的支出に該当するもの）した場合は、新たな行の各欄に記入してください。なお、「新古区分」欄は「中古」に○を記入してください。

・「新古区分」が「中古」の場合のみ、償却する年数を見込んで記入してください。

・建築時などの支払金額を記入します。建築などの際に家族が作業をした場合には、その労働について、1日（8時間）当たり9,800円で見積もり、その見積額を支払金額（建築費用・資材費等）に加えてください。年内の修繕に要した費用もこの欄に記入してください。

・林業に使用した割合（日数割合、面積割合など）を記入してください。
・年内に林業で使用しなかったものは「0」を記入してください。

・修繕した建物の番号を記入してください。

番号	A	B	新古区分		耐用年数	取得年 (西暦)	取得価額（円） (消費税を含む。)				林業負担割合（%）	修繕した建物の番号
	種類番号	構造番号	新築	中古								
1			1	2								
2			1	2								
3			1	2								
4			1	2								
5			1	2								
6			1	2								
7			1	2								
8			1	2								
9			1	2								
10			1	2								
11			1	2								
12			1	2								
13			1	2								
14			1	2								
15			1	2								
16			1	2								
17			1	2								
18			1	2								
19			1	2								
20			1	2								
21			1	2								
22			1	2								
23			1	2								
24			1	2								
25			1	2								



3	倉庫・山小屋	14	プラスチックハウス
5	納屋	15	林道・車道
6	発生舎	16	浸水槽
7	作業舎	17	貯水槽
8	培養舎	18	消雪水槽
9	乾燥室	19	斜降索道設備
10	貯蔵庫	20	モノレール
11	クーラー室	21	その他建物

B	構	造	番	号
1	木	造	8	木造モルタル
2	合	成 樹 脂	9	金 属
3	鉄筋	コンクリート	10	ブ ロ ッ ク
4	コン	ク リ ー ト	11	レ ン ガ
5	鉄骨組	3mm以下	12	そ の 他

B	構	造	番	号
1	木	造	8	木造モルタル
2	合	成 樹 脂	9	金 属
3	鉄筋	コンクリート	10	ブ ロ ッ ク
4	コ	ン ク リ ー ト	11	レ ン ガ
5	鉄骨組	3 mm 以下	12	そ の 他
6	鉄骨組	4 mm 以上		

C	異 動 事 由 番 号
1	取 り 壊 し
2	部 分 取 り 壊 し
3	売 却

【3】林業用機械などの状況（令和5年1月1日）と年内異動

- ・令和5年1月1日現在に保有している林業に使う10万円以上の機械、及びしいたけ用ほだ木について記入してください。また、この1年間で新たに取得（購入）した場合も、該当機械の「種類番号」欄～「林業負担割合」欄に記入してください。
- ・「種類番号」欄は右ページの該当する番号を記入し、「新古区分」欄は該当する番号に○を記入してください。
- ・令和5年中に林業用機械を修繕（20万円以上で資本的支出に該当するもの）した場合は、新たな行の各欄に記入してください。なお、「新古区分」欄は「中古」に○を記入してください。

・「新古区分」が「中古」の場合のみ、償却する年数を見込んで記入してください。

・複数の経営体で使用している機械は、持ち分を記入します。（例：1台を2人で共用している場合は「0.5」と記入します。）
・しいたけ用ほだ木及び修繕は、台数の記入の必要はありません。

・しいたけ用ほだ木を自家で生産した場合は、生産にかかった労働について、人を雇った場合の賃金として1日（8時間）当たり9,800円で見積もり、その見積額を材料費に加えた金額を記入してください。
・年内の修繕に要した費用もこの欄に記入してください。

・林業に使用した割合（日数割合、面積割合など）を記入します。年内に林業で使用しなかったものは「0」を記入してください。

番号	A	新古区分		耐用年数	取得年 (西暦)	台数	取得価額（円） (消費税を含む。)			林業負担割合（%）	修繕した機械の番号
	種類番号	新品	中古								
1		1	2								
2		1	2								
3		1	2								
4		1	2								
5		1	2								
6		1	2								
7		1	2								
8		1	2								
9		1	2								
10		1	2								
11		1	2								
12		1	2								
13		1	2								
14		1	2								
15		1	2								
16		1	2								
17		1	2								
18		1	2								
19		1	2								
20		1	2								
21		1	2								
22		1	2								
23		1	2								
24		1	2								
25		1	2								

・修繕した機械の番号を記入してください。

・年内に売却・廃棄等をした機械について、「異動事由番号」、「金額(円)」及び「番号」(該当する機械の番号(左ページの番号))を記入してください。

・「金額(円)」欄には、「売却」の場合は売却金額、「廃棄等」の場合は廃棄費用を記入してください。

[illegible]

A	種	類	番	号
1	発 電 機	13 滑 車 ・ 搬 器 類	25	乾 燥 機 ・ 暖 房 機 ・ 空 調 機
2	電 動 機	14 台 車	26	照 明 装 置
3	揚 水 ポ ン プ	15 林 内 運 材 機	27	ミキサーコンベア
4	チ ェ ン ソ ー	16 軽自動車（乗用）	28	殺 菌 釜
5	グ ラ ッ プ ル	17 軽自動車（貨物）	29	ク リ ー ン ベ ン チ
6	プ ロ セ ッ サ ・ ハ ー ベ ス タ	18 貨 物 搬 送 機	30	袋 詰 ・ 包 装 機
7	動 力 刈 払 機	19 貨 物 自 動 車	31	保 冷 庫
8	目 立 機	20 乗 用 車	32	自 動 植 菌 機
9	フ ォ ー ク リ フ ト	21 乗 用 ト ラ ク タ ー	33	パ ソ コ ン
10	ス イ ン グ ヤ ー ダ ・ ハ ー フ ヤ ー ダ	22 フォークリフト・ ハ ワ ー リ フ ト	34	ほ だ 木
11	そ の 他 の 高 性 能 林 業 機 械	23 ホ イ ー ル ロ ー ダ ・ バ ケ ッ ト ロ ー ダ	36	そ の 他
12	集 材 機	24 フ ロ ン ト ロ ー ダ		

B	異動事由番号		
1	売		却
2	廃	棄	等

【4】林産物の在庫と家計消費

・林産物の年始め、年末在庫の価額を記入してください。また、令和5年中に家計に使用した林産物があった場合は、その価額を記入してください。

注： 林産物の価額は、販売があった場合は販売した価額、販売がなかった場合は卸売市場などで取引されている価格で評価した金額を記入してください。

・「主伐」とは、利用できる時期に立木を伐採し、その後植林を行うための伐採をいいます。
・「間伐」とは、立木密度を調整し、成長の遅い木や不要木など一部の木を伐採することをいいます。

・「家計消費」とは、自家で使用した場合や親戚などへの贈り物に使用した場合をいいます。

例えば、自家で栽培したきのこを知人に贈り物として使用した場合に、卸売市場価格を参考にして価額を記入してください。

科 目		年始め (円) (令和5年1月1日現在)	年末 (円) (令和5年12月31日現在)	家計消費 (円)
人 工 林	持山主伐した素材			
	間伐した素材			
	立木購入主伐した素材			
	間伐した素材			
天然林	上記以外の素材			
そ の 他	栽培きのこ			
	薪炭			
	その他			

・「その他」とは、天然きのこ、うるし、わらび、竹などをいいます。

【5】林業用資材の在庫（未使用の資材）

・林業生産に使うために購入又は自家で生産した資材について、年始め、年末の在庫（未使用の資材）の価額を記入してください。

注： 自家で生産したものは、小売価格で評価した金額を記入してください。

科 目	年始め (円) (令和5年1月1日現在)	年末 (円) (令和5年12月31日現在)
種 苗		
原 木		
諸 材 料		
そ の 他		

・「種苗」とは、種子・苗木・菌種・人工ほだ木などをいいます。
・「原木」とは、素材生産用、しいたけ用ほだ木、薪炭用をいいます。
・「諸材料」とは、肥料(油かす、鶏ふん)、薬剤(殺虫剤、殺菌剤、殺鼠剤、除草剤等)、針金、有刺鉄線、麻ひも、ロープ、縄などをいいます。
・「その他」とは、くわ、のこぎり、はしごなど、上記以外のものをいいます。

【6】林業用借入金

令和5年中の林業経営にかかわる借入金を記入してください。
負債利子には、該当する借入金の負債利子を令和5年中に支払った場合に、その額を記入してください。

- ・「年末残高」欄は次の式により計算してください。
- ・年末残高 = 年初め残高 + 令和5年中の新規借入 - 令和5年中の返済金

科 目	年初め残高 (円) (令和5年1月1日現在)	年末残高 (円) (令和5年12月31日現在)	負債利子 (円)
借 入 金 合 計			

・「借入金」には、財政資金(林業基盤整備資金、林業経営安定資金など)、森林組合等の系統資金などがあります。

【7】林業関係租税公課諸負担

・令和5年中に支払った税金や団体などに支払った組合費などの合計金額と、その林業負担割合を記入してください。

科 目	金 額 (円)	林業負担割合 (%)
自 動 車 重 量 税		
不 動 産 取 得 税		
自 動 車 税		
軽 自 動 車 税		
固 定 資 産 税		
消 費 税		
森 林 組 合 費		
林 業 団 体 費		
そ の 他		

・林業に使用した割合(日数割合、面積割合などをもとに)を記入してください。

・「環境性能割」については、「自動車税」欄及び「軽自動車税」欄に含めて記入してください。

【8】貸付山林面積

・令和5年1月1日現在で所有している山林のうち、貸し付けている山林や分収林があった場合は面積を記入してください。

	町 反 畝 ha a
貸 付 山 林	
分 収 林	

・「分収林」とは、山林所有者が山林を提供し、山林所有者以外の方が造林をし、あるいは造林の費用を負担して、そこから得られる収入を分け合う山林をいいます。

【9】森林経営計画

・所有している山林について、森林経営計画を作成している場合は、その計画対象面積を記入してください。

	町 反 畝 ha a
計画対象面積	

・「森林経営計画」とは、森林の施業及び保護について作成する5年を1期とする計画です。

【10】 林業収入（立木販売、素材生産、その他の収入）

- ・ 林業収入について、記入してください。

注： 売掛（代金は後で受け取ることを前提に商品販売すること）についても令和5年中に取引があった場合は記入してください。

- ・「主伐」とは、利用できる時期に立木を伐採し、その後植林を行うための伐採をいいます。
- ・「間伐」とは、立木密度を調整し、成長の遅い木や不要木など一部の木を伐採することをいいます。

立木販売（立木を伐採しないで、販売した場合）

コード	科 目	販 売 し た 材 積 量 m ³	金 額 (円) (消費税を含む。)
1	人 工 林 主 伐		
2	人 工 林 間 伐		
3	その他（天然林等）		

立木販売のうち

- 1 「人工林主伐」は、自家の人工林で主伐を目的として、立木のまま販売した場合の収入
- 2 「人工林間伐」は、自家の人工林で間伐を目的として、立木のまま販売した場合の収入
- 3 「その他(天然林等)」は、自家の天然林などを立木のまま販売した場合の収入

素材生産（立木から製材用原木、しいたけ原木などを生産し販売した場合）

コード	科 目	販 売 し た 材 積 量 m ³	金 額 (円) (消費税を含む。)
4	持 山（人工林・主伐）		
5	持 山（人工林・間伐）		
6	立木買い（人工林・主伐）		
7	立木買い（人工林・間伐）		
8	その他（上記以外の素材）		

素材生産のうち

- 4 「持山(人工林・主伐)」は、自家の人工林を主伐して、原木販売した場合の収入をいいます。
- 5 「持山(人工林・間伐)」は、自家の人工林を間伐して、原木販売した場合の収入をいいます。
- 6 「立木買い(人工林・主伐)」は、他家から人工林の立木を購入し、主伐して、原木販売した場合の収入をいいます。
- 7 「立木買い(人工林・間伐)」は、他家から人工林の立木を購入し、間伐して、原木販売した場合の収入をいいます。
- 8 「その他(上記以外の素材)」は、他家の天然林の立木を購入し、主伐、間伐して原木販売した場合の収入をいいます。

その他の収入

コード	科 目	金 額 (円) (消費税を含む。)
9	栽 培 き の こ	
10	薪 炭	
11	山 林 副 産 物	
12	受 託 収 入	
13	造 林 補 助 金 等	
14	被 災 林 分	
15	そ の 他	

- 11 「山林副産物」とは、天然きのこ、うるし、わらびなどをいいます。
- 12 「受託収入」とは、林業機械などを使用し、他の経営体の林業作業をして得た収入をいいます。
- 13 「造林補助金等」とは、造林、下刈り、伐採などに支払われる造林補助金、造林以外の下刈り、倒木起こし、除伐、保育間伐などに支払われる補助金、森林整備地域活動支援交付金、しいたけ種駒補助金、地方自治体が助成する補助金などをいいます。
- 14 「被災林分」とは、台風等の災害により被災(倒木等)した林木を売却することで得た林業収入をいいます。
- 15 「その他」とは、竹材、天然たけのこ、共有林等の分配金、現物配当、出役日当、桐材、入山料などで上記に該当しない林業経営に関係のある収入をいいます。

【11】 林業支出

- ・ 林業の支出について、科目、作業別に1年間の合計価額を記入してください。

【記入にあたって】

月別に整理が必要な場合は補助表へ 整理し、合計額を調査票へ記入してください。

注： 掛買（代金を後日支払う約束で品物を買うこと）についても、令和5年中に取引があった場合は記入してください。

雇用労賃などの林業経営費を「きのこ」など林産物で支払った場合は、卸売市場価格で評価した金額を記入してください。

コード	科 目	内容例示	コード	作業	金額（円） （消費税を含む。）			
21	雇用労賃	労働災害保険を含む	1	育林				
			2	素材生産				
			3	その他				
22	種苗費	種子・苗木	1	育林				
23	種苗費	菌種・人工ほだ木など	3	その他				
24	原木費	素材生産用の購入原木、しいたけ用ほだ木（10万円未満）など	2	素材生産				
			3	その他				
25	諸材料費	肥料費、薬剤費、燃料代、わら、ロープ、有刺鉄線など	1	育林				
			2	素材生産				
			3	その他				
26	器具・機械修繕費	鋤、鎌、鋸、砥石、はしご、噴霧器、林業用自動車の任意保険料、チェーンソー、草刈機など	1	育林				
			2	素材生産				
			3	その他				
27	建物維持費	林業用建物、建物に対する火災保険料など	1	育林				
			2	素材生産				
			3	その他				
28	賃借料及び料金	林木に対する火災保険料、販売手数料、倉敷料など	1	育林				
			2	素材生産				
			3	その他				
29	被災林分	台風等の災害により被災（倒木等）した林木の搬出や、山の整備に要した費用	1	育林				
			2	素材生産				
			3	その他				
30	その他	林業用被服、技術習得の受講料、共有林の分担金など	1	育林				
			2	素材生産				
			3	その他				

1 「育林」とは、
地ごしらえ、植え付け、下刈り、枝打ち、つる切り、除伐などをいいます。

2 「素材生産」とは、
伐採、搬出などをいいます。

3 「その他」とは、
育林、素材生産以外の作業（薪炭生産、きのこ生産など）をいいます。

- ・請負わせ料金のうち育林については、樹種別、林齢別に整理し、面積も記入してください。
- ・なお、同一の樹種・林齢については合算して記入してください。
- ・樹種番号、林齢番号は、下の表の該当する番号を記入してください。

コード	科 目	内容例示	コード	作業	金額（円） （消費税を含む。）	A	B	面 積	
						樹種 番号	林齢 番号	町 反 畝 ha a	
31	請負わせ 料金	林業作業を請負 わせた料金	1	育林					
			1	〃					
			1	〃					
			1	〃					
			1	〃					
			1	〃					
			1	〃					
			1	〃					
			1	〃					
			1	〃					
			1	〃					
			1	〃					
			1	〃					
			1	〃					
			2	素材生産					
			3	その他					

A	樹 種	番 号
1	す ぎ	5 と ど ま つ
2	ひ の き	6 そ の 他 針 葉 樹
3	ま つ	7 広 葉 樹
4	か ら ま つ	

B	林齢番号
1	1 年
2	2 年 以 上

【12】 作業別労働

林業の作業別労働について、樹種・林齢ごとに1年分合算して記入してください。
樹種番号、林齢番号は、各表の該当の番号を記入してください。

【記入にあたって】

月別に整理が必要な場合は、補助表を利用し整理してください。

注： 「労働時間」には、作業現場までの往復時間も含めてください。
作業を森林組合などに請け負わせた場合には、家族・雇用区分と労働時間の記入の必要はありません。
地ごしらえで、調査年に植え付けが行われない場合は、植え付け予定の樹種で整理・記入してください。

育林作業

作 業 名		A	B	面 積 (延べ面積) 町 反 畝 ha a		家族・雇用 区分 (該当に○印)	労働時間 (時間)	A	樹種番号
		樹種 番号	林齢 番号					1	す ぎ
1	地ごしらえ (調査年に植 付けが行われ ない場合は、 植付け予定の 樹種で整理・ 記入してくだ さい。)					家族・雇用		2	ひ の き
						家族・雇用		3	ま つ
						家族・雇用		4	か ら ま つ
						家族・雇用		5	と ど ま つ
						家族・雇用		6	その他針葉樹
						家族・雇用		7	広 葉 樹
2	植 付 け					家族・雇用			
						家族・雇用			
						家族・雇用			
						家族・雇用			
						家族・雇用			
						家族・雇用			
3	下 刈 り					家族・雇用			
						家族・雇用			
						家族・雇用			
						家族・雇用			
						家族・雇用			
						家族・雇用			
						家族・雇用			
						家族・雇用			
						家族・雇用			
						家族・雇用			
						家族・雇用			
						家族・雇用			
						家族・雇用			
						家族・雇用			

B	林齢番号
1	1 年
2	2 年 以 上

育林作業(続き)

コード	作 業 名	A	B	面 積 (延べ面積) 町 反 畝 ha a		家族・雇用 区分 (該当に○印)	労働時間 (時間)
		樹種 番号	林齢 番号				
4	枝 打 ち つ る 切 り 除 伐					家族・雇用	
						家族・雇用	
						家族・雇用	
						家族・雇用	
						家族・雇用	
						家族・雇用	
						家族・雇用	
						家族・雇用	
						家族・雇用	
						家族・雇用	
5	受 託 (他家から頼 まれて行う他 家の保有山林 の育林作業)					家族・雇用	
						家族・雇用	
						家族・雇用	
						家族・雇用	
						家族・雇用	
						家族・雇用	
						家族・雇用	
						家族・雇用	
						家族・雇用	
						家族・雇用	
6	そ の 他 (施肥、補 植、倒木起こ し、立木調 査、保護管理 など)					家族・雇用	
						家族・雇用	
						家族・雇用	
						家族・雇用	
						家族・雇用	
						家族・雇用	
						家族・雇用	
						家族・雇用	
						家族・雇用	
						家族・雇用	

A	樹種番号
1	す ぎ
2	ひ の き
3	ま つ
4	か ら ま つ
5	と ど ま つ
6	その他針葉樹
7	広 葉 樹

B	林齢番号
1	1 年
2	2 年 以 上

【12】作業別労働（続き）

素材生産作業

コード	作 業 名	A	面 積		伐採材積 m ³	家族・雇用 区分 (該当に○印)	労働時間 (時間)	
		樹種 番号	町	反 畝 ha a				
7	人 工 林 主 伐					家族・雇用		
						家族・雇用		
						家族・雇用		
						家族・雇用		
						家族・雇用		
						家族・雇用		
						家族・雇用		
						家族・雇用		
						家族・雇用		
						家族・雇用		
						家族・雇用		
						家族・雇用		
						家族・雇用		
						家族・雇用		
8	人 工 林 間 伐					家族・雇用		
						家族・雇用		
						家族・雇用		
						家族・雇用		
						家族・雇用		
						家族・雇用		
						家族・雇用		
						家族・雇用		
						家族・雇用		
						家族・雇用		
						家族・雇用		
						家族・雇用		
						家族・雇用		
						家族・雇用		

A	樹 種 番 号														
1	す	ぎ	2	ひ	の	き	3	ま	つ	4	か	ら	ま	つ	
5	と	ど	ま	つ	6	そ	の	他	針	葉	樹	7	広	葉	樹

素材生産作業（続き）

コード	作 業 名		A	面 積 町 反 畝 ha a		伐採材積 m ³	家族・雇用 区分 (該当に○印)	労働時間 (時間)	
			樹種 番号						
9	受 託 (他家から頼 まれて行う他 家の保有山林 の素材生産作 業をいい、立 木を購入して 行う素材生産 労働も含む。)	主					家族・雇用		
							家族・雇用		
							家族・雇用		
							家族・雇用		
							家族・雇用		
							家族・雇用		
							家族・雇用		
							家族・雇用		
							家族・雇用		
							家族・雇用		
							家族・雇用		
							家族・雇用		
		伐					家族・雇用		
							家族・雇用		
							家族・雇用		
							家族・雇用		
							家族・雇用		
							家族・雇用		
							家族・雇用		
							家族・雇用		
							家族・雇用		
							家族・雇用		
							家族・雇用		
							家族・雇用		
		間 伐					家族・雇用		
							家族・雇用		
							家族・雇用		
							家族・雇用		
							家族・雇用		
							家族・雇用		
							家族・雇用		
							家族・雇用		
							家族・雇用		
							家族・雇用		
							家族・雇用		
							家族・雇用		

A	樹 種 番 号													
1	す	ぎ	2	ひ	の	き	3	ま	つ	4	か	ら	ま	つ
5	と	ど	ま	つ	6	その他針葉樹	7	広	葉	樹				

【12】作業別労働（続き）

素材生産作業（続き）

コード	作 業 名	家族・雇用 区分 (該当に○印)	労 働 時 間 (時 間)
10	その他	家族	
		雇用	

10 「その他」とは、天然林の伐採の他、土場作り、架線の設置、山元工場での素材の山積み作業などをいいます。

その他作業(育林・素材生産以外の作業)

コード	作 業 名	家族・雇用 区分 (該当に○印)	労 働 時 間 (時 間)
11	受 託	家族	
		雇用	
12	被 災 林 分	家族	
		雇用	
13	そ の 他	家族	
		雇用	

- 11 「受託」とは、他家から頼まれて行う他家の保有山林の作業をいいます。
 12 「被災林分」とは、自家の被災林にかかる倒木の搬出、山の整備作業などをいいます。
 13 「その他」とは、薪炭生産、きのこ生産、林業経営のための集会出席時間、技術取得時間、共有地での作業などをいいます。

【13】世帯員

令和5年1月1日現在で家計を共にする世帯員のうち、令和5年1月1日から12月31日までの1年間に自営林業に従事した方について記入してください。
世帯主との続柄番号は、下の表の該当する番号を記入してください。

A	世帯主との続柄番号		過去1年間の生活の主な状態					
1	世帯主	7	兄弟姉妹	主に自営林業	主に自営農業	(主に農林業以外の商店経営、漁業など)	主に林業以外に勤務	主に学生、家事・育児など
2	世帯主の配偶者	8	祖父母					
3	子	9	孫					
4	子の配偶者	10	孫の配偶者					
5	世帯主の父母	11	その他					
6	世帯主の配偶者の父母							

科 目	A	男女別		年齢	いずれか1つに○印をつけてください。				
	世帯主との続柄番号	男	女	歳	1	2	3	4	5
経営主		1	2		1	2	3	4	5
世帯員1		1	2		1	2	3	4	5
世帯員2		1	2		1	2	3	4	5
世帯員3		1	2		1	2	3	4	5
世帯員4		1	2		1	2	3	4	5
世帯員5		1	2		1	2	3	4	5
世帯員6		1	2		1	2	3	4	5
世帯員7		1	2		1	2	3	4	5
世帯員8		1	2		1	2	3	4	5
世帯員9		1	2		1	2	3	4	5
世帯員10		1	2		1	2	3	4	5

・年齢は令和5年1月1日現在で記入してください。

調査は以上で終わります。ご回答いただきありがとうございました。